

# 腫瘍マーカー

検査項目	説明
<b>腫瘍マーカーセット6種 (男性版)</b> CEA、CA19-9、 エステラーゼ1、SCC、 シフラ、PSA	食道・胃・大腸・胆のう・膵臓・ 肺・前立腺がんなどに関連のある 6項目の検査をセットしました。
<b>腫瘍マーカーセット6種 (女性版)</b> CEA、CA19-9、 エステラーゼ1、SCC、 シフラ、CA125	食道・胃・大腸・胆のう・膵臓・ 肺・子宮・卵巣・乳がんなどに 関連のある6項目の検査をセットし ました。 ※ CA125は生理中・妊娠中は 高く、閉経後等は低値になる傾向 があります。
<b>PSA</b> (前立腺腫瘍マーカー)	前立腺がんや前立腺肥大症などで 陽性になることがあります。
<b>CA125</b> (卵巣腫瘍マーカー)	特に卵巣がんで陽性になることが あります。 ※ CA125は生理中・妊娠中は高 く、閉経後等は低値になる傾向 があります。
<b>CEA</b> (腫瘍マーカー)	消化器を中心に、様々な部位のが んで陽性になり、喫煙なども影響 することがあります。
<b>CA19-9</b> (消化器系腫瘍マーカー)	特に膵臓・胆のう・胆管がんで陽 性になることがあります。

- ※ エステラーゼ：膵臓がんで陽性になることがあります。
- ※ SCC：子宮頸がんや肺がん（主に扁平上皮がん）で陽性になることがあります。
- ※ シフラ：肺がん（主に扁平上皮がん）で陽性になることがあります。

## 注意事項

腫瘍マーカー測定だけでがんの診断はできません。がんがあっても数値が上がる場合や、がんがなくても数値が上がる場合があります。このため画像診断等と組み合わせて検査されることをお勧めいたします。